

学科 学年	C 1	科目 分類	数学A I I Mathematics AII	講義 必修	20後期 2履修単位	学習教育 目標 B	担当	谷 次雄 TANI Tsugio
概 要	微分積分への準備、三角関数、二項定理、数列、数学的帰納法について							
科目目標 (到達目標)	三角関数を理解し、計算力と加法定理より種々の公式を導くことができること、二項定理を理解し、基本的な数列について理解計算できること。							
教科書 器材等	基礎数学、基礎数学問題集（大日本図書）高専の数学 1 問題集（森北出版）							
評価の基準と 方法	試験で80%、積極的な授業態度で20%評価する。							
関連科目	数学B							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		鋭角の三角比						
第2回		鈍角の三角比						
第3回		三角形への応用						
第4回		同上						
第5回		一般角						
第6回		三角関数						
第7回		同上						
第8回		弧度法						
第9回		三角関数の性質						
第10回		同上						
第11回		三角関数のグラフ						
第12回		同上						
第13回		加法定理						
第14回		練習問題						
第15回	×	後期中間試験						
第16回		加法定理の応用						
第17回		同上						
第18回		練習問題						
第19回		場合の数、順列						
第20回		組み合わせ						
第21回		いろいろな順列						
第22回		二項定理						
第23回		練習問題						
第24回		数列						
第25回		等差数列						
第26回		等比数列						
第27回		いろいろな数列の和						
第28回		漸化式と数学的帰納法						
第29回		練習問題						
第30回	×	後期末試験						
オフィス アワー	原則として、授業、会議、クラブ指導のとき以外の勤務時間内、研究室前に掲示する。							
授業アンケート への対応	予定の範囲を教える。							
備 考								
更新履歴	20080307 新規							